



## 建設産業担い手確保・育成対策支援事業 浜松工業高等学校 土木科を招いて現地見学会開催！

県は将来にわたる担い手確保のため、産学官が連携して建設産業への理解促進を図るとともに、担い手確保・育成の支援を行っています。

その一環として平成27年6月25日に浜松工業高等学校 土木科3年生の生徒41名(うち女子10名)を小笠山総合運動公園(エコパ)へ招いて、補助競技場芝張替工事の現地見学会を開催しました。

実際には、補助競技場の芝張替工事は終了し養生期間に入っていたため、施工中の様子をスタジアムの大型スクリーンに映しながら説明を行いました。

その後、芝を張り替えた補助競技場へ移動し、現場監督から新技術工法による施工のメリットや、建設産業のやりがい等を伝えました。



大型スクリーンの動画で説明



芝を張り替えた補助競技場での様子



エコパの概要説明

